

津波警報が出た際にご利用ください。

大津波を想定した避難場所と避難経路

市営馬場住宅



この避難経路は、自治委員、管理人、住宅課で協議のうえ、設定しています。

| | | |
|---------|-------|-------------------|
| 避難経路 | 2分 | 南日本造船(株)幸崎寮 |
| | 150m | 海拔約3.2m |
| 馬場住宅 | 30分 | 津波避難場所(こうざき連合防災会) |
| 海拔約3.7m | 1100m | 海拔約22.9m |

- ・避難場所 南日本造船(株)幸崎寮、津波避難場所(こうざき連合防災会)
- ・避難経路
 - ・馬場住宅→南日本造船(株)幸崎寮
 - ・馬場住宅→津波避難場所(こうざき連合防災会)
- ・避難に要する時間 約2~30分
(大人がゆっくり歩いた際の時間です。)
- ・距離 約1100m
- ・海拔 馬場住宅 約3.7m
南日本造船(株)幸崎寮 約3.2m
津波避難場所(こうざき連合防災会) 約22.9m
- ・避難経路の注意事項 馬場住宅避難指定場所は、3階以上の階段・踊り場
南日本造船(株)幸崎寮避難指定場所は、3~7階の階段・踊り場・通路

津波避難をする際、気をつけること

- (1)身のまわりの安全 まず、我が身の安全を考えましょう。(自分がけがをしては、避難できません。)
- (2)高台(地図で示した場所)までの避難 避難経路が建物倒壊等で塞がっていることもありますので、臨機応変に対応しましょう。また、高台へ到着した後、身の安全を確保し、さらに高い場所への避難を心がけましょう。
- (3)車による避難の禁止 車は事故等により渋滞し、津波に巻き込まれる危険性が高いので控えましょう。
- (4)財産の保全や持ち出し まず、身の安全を最優先に考えましょう。
- (5)避難で引き返さない 貴重品を取りに戻って津波に巻き込まれた人もいますので、やめましょう。
- (6)避難指定ビル等への避難 津波で浸水が始まったら、高台への避難はせずに、市が指定する避難指定ビル等に避難しましょう。やむを得ない場合は、海岸に面する前面のビルより、2列目、3列目の建物に避難しましょう。

・連絡先 住宅課 電話097-537-5977

作成 大分市土木建築部住宅課

平成25年10月